

2017年4月から2025年3月31日までに 精神科に入院された患者様およびそのご家族様

当センターでは下記の臨床研究を実施しています。この研究の対象者に該当すると思われる方の中で、研究の詳細についてお知りになりたい方、またご自身の情報等をこの研究に使ってほしくないと思われた場合には、下記の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

【研究題名】

「急性期病院^{注1)}での認知症ケアを次の生活拠点につなぐための取り組みケアの提案書の意義と課題」

注1) 急性期病院とは急に病気や怪我がみられたり持病が悪化したりした患者様、また病気が重度で高度な治療を要する患者様などに治療を行う病院のことです。

【研究の目的と意義】

急性期病院である当センターの精神科に入院される患者様のうち、認知症のある方の多くは、認知症による行動・心理症状^{注1)}やそれに伴うご家族の疲弊で入院されます。また生活上の困りごとが多くなり、お一人での生活が困難となり入院されることも少なくありません。当センターでは、こうした認知症による行動・心理症状や生活上の困りごとに対して、入院中に多職種で話し合いながら効果的なケアを実施しております。2017年からは、奏功したケアをまとめて『ケアの提案書』を作成し、退院時にご家族や退院先である施設・病院のスタッフにお渡する取り組みを行ってまいりました。

『ケアの提案書』の実用性や効果については検証されていないため、アンケートやインタビューによる調査を行い、『ケアの提案書』の意義について、患者様・ご家族の身体的・精神的・社会的要因の特徴を含め検討したいと考えております。調査の結果、得られた知見を活かすことでより良い『ケアの提案書』の作成が可能となり、患者様やご家族、スタッフの皆様の生活の質の向上につながると考えられます。

注2) 認知症による行動・心理症状とは、BPSD (behavioral and psychological symptoms of dementia) とも言われており、妄想や幻覚、睡眠障害、介護拒否、暴力、怒りっぽさ、徘徊、抑うつなど様々な症状があります。

【研究の対象】

2017年4月から2025年3月31日までの間に、精神科に入院され、いずれかの認知症と診断された患者様およびそのご家族、ご本人のケアにかかわる他機関の支援者

【研究の方法】

研究 - 参考書式 1

『ケアの提案書』をお渡ししたご家族・支援者の方々に対して、『ケアの提案書』の実用性や改善点、介護へのお気持ちについてアンケート調査を行います。平均値や分布を算出する他、自由記述はカテゴリーに分けて内容を質的に分析します。

また、退院先や当センター精神科の再入院の有無、再入院までの期間などについても、『ケアの提案書』をお渡しした方とそうでない方との比較を行います。

【研究に使用する試料・情報】

『ケアの提案書』アンケート（ご家族向け）から収集する情報

- ・『ケアの提案書』の実行可能性、有効性、病気の理解についての評価（5件法）
- ・『ケアの提案書』の良い点・改善点についての自由記述
- ・ご家族の睡眠時間
- ・介護への不安・展望・負担感についての評価（5件法）
- ・要介護度、介護サービス利用状況、退院後の相談先の有無とその内訳
- ・ご家族の年齢、性別、同居の有無、続柄

『ケアの提案書』アンケート（支援者向け）から収集する情報

- ・『ケアの提案書』の実行可能性、有効性、病気の理解についての評価（5件法）
- ・『ケアの提案書』について良い点や改善点等の自由記述¹
- ・『ケアの提案書』の効果、活用法などについての評価（5件法）²
- ・その他『ケアの提案書』に対する意見や感想などの自由記述³
- ・退院時の転帰、および当センター精神科への再入院の有無と再入院までの期間
- ・『ケアの提案書』を受け取った他機関支援者のインタビュー内容
- ・他機関支援者の年齢、性別、職種、職種経験年数

1~3) 2023年7月より配布予定の支援者版ケアの提案書から、1はアンケートから外し、2及び3を新たに追加してご回答をお願いしております。

そのほか

- ・患者の年齢、診断名、性別、入院理由、認知機能検査結果、認知症重症度、身体的・精神的・社会的要因、退院先に関するデータ

【研究組織】

研究統括：岡本一枝

共同研究者：古田光、扇澤史子、今村陽子、高岡陽子、青島希、植田那月、加藤真衣、大森佑貴、松井仁美、井藤佳恵、粟田圭一

【資料の保管と他の研究への利用について】

この研究では、研究用 ID を使って患者さんの情報を管理します。患者さんの個人情報と研究用 ID を結びつける情報は当院内で厳重に管理し、院外に持

研究 - 参考書式 1

ち出すことはありません。

本研究の実施、および成果を国内外の学会や論文で発表する場合は、データは個人情報とは完全に分離した形で扱い、結果も平均値として示されますので、患者様やご家族の個人情報が漏れる心配はありません。他の研究への利用もありません。この研究のために使われる患者様・ご家族の情報は全て、本研究終了後に廃棄いたします。

【お問い合わせ先】

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号
東京都健康長寿医療センター 精神科 岡本一枝

連絡先：03-3964-1141 （平日 9：00～17：00）